

キャリアデザイン部通信



大湊高校
×
あおもり創造学



地域から世界へ 大湊高校の挑戦！

1年次では「下北 HEROES」を中心地域の課題を考え、2年次では、フィールドワーク「ジオ・クエスト」によって地域で実地調査やインタビューを行います。その後3年次にかけて全員が個別の課題研究に取り組み、全校生徒や地域の皆様に向けて研究発表を行います。

1 1年次 産業社会と人間 下北 HEROES

地域企業インタビュー

日程 7月11日（金）
場所 大湊高校
内容 下北で活躍される方々から、地域課題に対する取り組みをインタビューし、自分たちの考えた課題と解決案を発表してフィードバックをいただきました。



[協力企業] えむナースステーション A-berry ウェルネスパーク
東京堂 むっつのたね 熊谷建設工業

上級学校見学会

日程 7月3日（木）
場所 青森中央学院大学・短期大学
内容 大学や短大の模擬授業を体験し、進路を具体的に考えるきっかけとなりました。



下北 HEROESまとめ発表

日程 9月11日（木）
場所 各教室
内容 総合学科研究大会の参観授業の中で、これまでの研究成果を発表しました。



大湊高校の「あおもり創造学」

1年次
下北HEROEs
地域の問題・課題
2年次
ジオ・クエスト
実地踏査&研究
個別課題取り組み
3年次
課題研究発表会
探究のまとめ

学びの進化(進める)・深化(深める)・新化(チャレンジ)

大湊高校では、産業社会と人間・総合的な探究の時間を生かして、自己のあり方を考え、他者と関わりながら、社会貢献に取り組むための学習活動に取り組んでいます。そのため、3年間を通じて、様々な体験を積み重ね、また外部との関わりを持ち、課題研究に取り組んできました。

第1号 2026年1月23日
発行: 青森県立大湊高等学校
キャリアデザイン部

2 2年次 針路学 課題研究

ジオ・クエスト

日程 6月11日（水）
内容 3つのコースに分かれて各地域の方にインタビューを行いました。
東通コース、恐山・薬研コース、大間・風間浦コース



ジオ・クエスト報告会

日程 7月23日（水）
内容 ジオ・クエストでのインタビューや体験をもとに、自分の課題と結び付けて、研究内容の中間発表を行いました。



課題研究

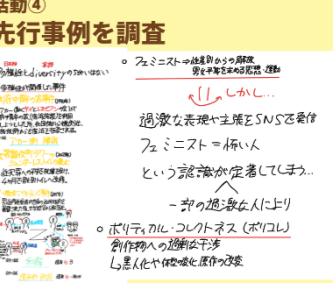
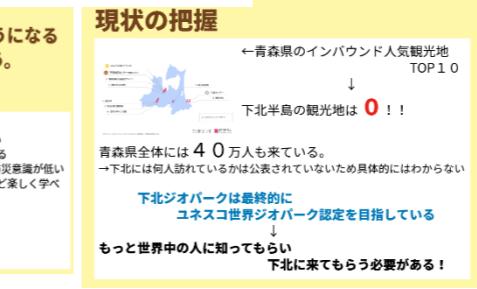
「KJ法」を用いた課題の関連づけや、現状把握・課題設定・仮説・先行事例の調査などを通じて、課題研究の方法を学び、探究活動を行いました。



取り組み例（個別の例を抜粋したものです）

活動②
テーマを選んだ経緯、理由を話せるようになる例を改造して、自分の言葉にしてみよう。

- 将来保育士の視点から知育玩具を考え発案する職業に就きたい
- 現在下北BOSAIネットワークに所属し防災について学んでいる
- 保育園の防災意識が高いと思っていたら世界の園児に対する防災意識が低いことがわかった。そのため以下の対象の防災カードゲームなど楽しく学べるものが多くない
- 園児でも楽しく学べる知育玩具を増やすべき



3

3年次 針路学

課題研究発表

ポスターセッション

課題研究発表会

目的 課題研究の成果を発表して、思考力・判断力・表現力の育成を図るとともに、地域に本校の取組みを紹介・理解してもらうことを目的としています。

日程 7月24日（木）ポスターセッション・全体発表
会場 大湊高校 各教室・第一体育館



ステージ発表

代表生徒が全校生徒・中学生・来賓の前で発表を行いました。

発表テーマ
「心の宝箱を開けてみよう！」
「荒廃する空き地の利用」
「震災時の医療を改善して命を守る」
「途上国の子供たちにサッカーボールを届けるための提案」



(発表内容より一部抜粋)

研究の仮説 「リメイクと地域連携によって支援ができる」

研究の目的

- ①サッカーをしたくても出来ない子供たちを助けたい
- ②ボールを届ける事で笑顔や希望を届けたい
- ③未来のサッカー選手が誕生するかもしれないという夢を込めて

調査と協力団体

- ①TOCAR FOOTBALL協会とつながった
- ②じょいふるくらぶから出店許可を頂いた
- ③むつ合同サッカー部から壊れたボールを回収

研究の仕組み



ボールをリメイク



ワークショップを開催



活動を通して気づいた事

- ①自分一人ではできない事も、人と協力すればできる
- ②捨てられるものでも新しい価値を生み出せる
- ③自分の思い形にすることは難しいが、やってみる事で必ず成長につながる

学びの場を広げる 学年をこえた学びのカタチ

大湊大学

日程 9月17日（水）

内容 本校を会場として、大学や短大の講座を開講し、様々な専門分野の学びを体験しました。「マンガと文学」等、多彩なテーマに触れることができました。



大学生と“カタル”

日程 8月27日（水）

内容 1, 2年次の生徒が、県内の大学生約50名と直接交流し、自分の目標を考えるワークショップを行いました。



先輩から学ぶ

日程 12月16日（火）

内容 3年次の生徒から、後輩に向けて、受験に向けて取り組んできたことや、3年間努力してきたことなどを発表しました。



課外活動チャレンジ 外まなび部(ソトマナ)

ボランティア・課外活動

外まなび部(ソトマナ)

本校では、全校生徒にボランティアや講演会等を紹介し、校外での学びを支援しています。様々なボランティアや講演会、スキルアップなど、多くの仲間がチャレンジしています。今年は多くの生徒が県のスキルアップの認定を受けました。

県民力レッジ 1名

高校生スキルアップ認定証 12名

高校生スキルアップ奨励賞 5名

課外活動で、ボランティアや講演会に参加している実績を認められ、県から多くの生徒が認定を受けました。

大学の教授や大学生との学習や、3年次から後輩への話など、年次や学校の枠を越えて、学びの場が広がっています。



消防署の方から、安全を守る仕事について伺いました。